

平成二十五年十一月五日提出  
質問第五〇号

我が国の国会議員の海外視察の是非に関する質問主意書

提出者 鈴木貴子

## 我が国の国会議員の海外視察の是非に関する質問主意書

本年十月二十五日付北海道新聞四面に、「国会議員 欧州視察多すぎ」という見出しの記事が掲載されている。

右を踏まえ、質問する。

一 我が国の国会議員による海外視察の意義に対し、外交を司る政府、特に外務省としてどのような認識を有しているか説明されたい。

二 一般に、我が国の国会議員が海外を視察する際、政府、特に外務省としてどのような便宜供与を図るのか説明されたい。

三 前文で挙げた記事にあるように、我が国国会議員による海外視察が欧州に偏っているという事実を、政府は把握していたか。

四 我が国の国会議員が、税金を使って海外視察を行い、その見聞を国政活動に活かすことの意義について、当方は否定するものではない。しかし、欧州等に偏るのではなく、例えばエネルギー資源を確保する等の、国家戦略に立ち、中東地域やロシア、アフリカ、中南米といった新興地域にも目を向けるべきだと

考えるが、政府の見解如何。  
右質問する。